

栗東市こども計画（仮称）の施策体系（案）

第2回栗東市子ども・子育て会議
【資料2－1】

＜視点＞		＜基本目標＞		＜基本施策＞		新規計画	包含計画				
						こ計画	(新) 貧困	(新) 子若	(新) 成育医療	(現) 子子計画	(現) 次世代
子ども・若者本人	1	ライフステージ全体を通して、子ども・若者の 権利 を地域で尊重し、それぞれが居場所を感じることができる		(1)子ども・若者の権利の社会全体での理解促進と意見表明機会づくり		○		○			○
				(2)子ども・若者の多様な体験機会づくり		○	○	○			○
				(3)子ども・若者の居場所づくり		○		○		○	○
				(4)子ども・若者の 教育の充実		○		○			○
				(5)子ども・若者にとって 安全・安心 な地域とするための環境づくり		○		○			○
	2	ライフステージ全体を通して、 特定の状況を抱える 子ども・若者を地域で支え、それぞれが最適な選択をすることができる		(1)成育医療等の子ども・若者への切れ目ない保健・医療の提供		○			○	○	○
				(2)子ども・若者本人に関する相談体制と情報提供の充実		○		○			
				(3)子ども・若者の 障がいや発達への支援の充実		○	○	○			○
				(4)子ども・若者の貧困対策		○	○				
				(5)ヤングケアラーや社会的養護を必要とする子ども・若者への支援と児童虐待防止対策		○	○	○	○	○	○
	3	ライフステージ別の課題に取り組み、子ども・若者を切れ目なく、 体系から削除し、各事業の内容ごとに、どのライフステージに該当するかを記載		(1)子どもの誕生前から妊娠・出産期		○	○	○	○	○	○
				(2)乳幼児期		○	○	○	○	○	○
				(3)学童期～思春期		○	○	○	○	○	○
				(4)青年期（ポスト青年期）		○	○	○	○	○	○
子育て世帯	3	子育て世帯がゆとりを持ってこどもと向き合えるようにを地域で支えることで、子ども・若者の 健やかな成長につながることができる 子育てを家庭と地域が一体となって行うことで、それぞれの 家庭がゆとりを持って子どもと向き合うことができる		(1) 家庭の子育て力・教育力の向上 家庭における 子育てへの支援の充実		○			○	○	○
				(2)子育てに関する相談体制と情報提供の充実		○			○	○	○
				(3)子育て家庭への経済的負担の軽減		○	○		○		○
				(4) 保育サービスの充実		○		○		○	○
				(5)地域の多様な子育て支援		○			○	○	○
				(6)ワーク・ライフ・バランスの推進		○					○

※こ計画＝市町村こども計画（こどもの権利に関する実行計画）
※貧困＝こどもの貧困対策計画
※子若＝子ども・若者計画
※成育医療＝成育医療等に関する計画（母子保健分野を含む計画）
※子子計画＝第3期栗東市子ども・子育て支援事業計画（量の見込みと確保方策）
※次世代＝栗東市次世代育成支援行動計画